

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当課	交通政策課
アンケート名	公共交通について
アンケート実施期間	平成29年8月18日～8月28日

アンケート活用状況

公共交通の更なる充実・利便性の向上を図るため、また、将来の移動手段の確保について検討するため、現在の公共交通への関心や要望等をお尋ねしたものです。

アンケート実施後、いただいたご意見を交通事業者等に提供し、公共交通のご利用が便利になるよう、数々の取組が推進されています。

- ・路線バスが時間通りに来ない
⇒バスロケーションシステムをご利用を促すため、市やバス事業者のホームページでご紹介を始めました。
⇒バスロケーションシステムから得られた遅れ情報などの運行状況を蓄積し、ダイヤの見直しを始めました。
- ・コミュニティタクシーを知らない
⇒まずは知ってもらうことに重点を置き、市のホームページにおけるコミュニティタクシーのページを一新しました。
- ・交通系ICカードが便利
⇒市内を運行する路線バス（一部を除く）において、Suicaを含む交通系ICカード全国相互利用サービスがご利用いただけるようになりました。
- ・乗り場、行先等がわかりにくい
⇒市では、これまで交通事業者と連携して、公共交通マップを作成、配布、ホームページで公表してきましたが、よりルート等の情報をわかりやすく提供するため、策定した計画を変更し、路線別ナンバリング・カラーリングの導入について検討を始めました。（次頁）

今後につきましても、皆様方からいただいた貴重なご意見を参考にして、すべての人が日常生活のあらゆる場面で安全・安心に移動できる利便性の高い公共交通となるよう、関係主体と連携して利用促進のための取組を推進してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

倉敷市地域公共交通網形成計画の変更(平成30年1月)

魅

国内外からのニーズに応えたおもてなしの公共交通

目標 7	市民及び来訪者が公共交通を快適に利用できる環境を提供し、市全体の魅力を高める
事業の方向性	公共交通を快適に利用できる環境づくり
事業	わかりやすい情報の提供
	おでかけの足として「使える公共交通」とするため、市民・来訪者にわかりやすく情報を提供する。
内容	<p>(2) 情報案内板や経路案内の改善・整備</p> <p>路線図や案内図などについて、表記・デザインを工夫した情報提供を行い、わかりやすく利用しやすい公共交通環境を整えます。また、交通拠点において、乗り継ぎ先への経路や主要観光地・商業施設・公共施設などへの経路をわかりやすく案内することにより、移動環境の向上を図ります。</p> <p><想定される手法></p> <ul style="list-style-type: none"> ○多言語表記 ○案内看板の増設 ○路線等のナンバリング など
	<p>【関連事業】 網:交通拠点等の改善(1)~(4)</p> <p>【関連事業】 暮:福祉支援としての公共交通サービスの提供とバリアフリー化推進(3)</p> <p>【関連事業】 暮:ICカード・バスロケの導入と利用促進(1)</p>
実施主体	交通事業者・倉敷市
実施期間	平成 29 年度～平成 33 年度

追加